風の木クリニック　カウンセラー紹介

（年齢順）

■現在、当院には５名のカウンセラーがいます。
　星野紀子、立花有子、興津祥子、粒良知加、義達理絵
■年齢、経歴、資格は様々ですが、全員、高橋和巳医師の指導を受けて、心の深いレベルでのカウンセリングができると認定されたカウンセラーです（風の木クリニック認定カウンセラー）。
■現在も必要に応じて高橋医師のスーパーヴィジョンを受けてカウンセリングを実施しています。
■下記に記載した自己紹介文を参考にカウンセラーを選んで、安心してご相談ください。
■なお、以下の自己紹介文の掲載は年齢順になっています。

■■ カウンセリングのお申し込み方法 ■■

❶各カウンセラーの自己紹介文をご覧になって、ご希望のカウンセラーをお選びください。
❷「各カウンセラーのメールアドレス(mailto: .....)」から各カウンセラーにお申し込みください。その時に、(1) 氏名、(2) 年齢、(3) 簡単な相談内容をお伝えください。
❸ご希望により、(a) 対面、(b) テレビ電話 (Zoom) のいずれかの方法でご利用できます。
❹カウンセラーからの返信を受け取って日時を決定・予約確定してください。
❺料金は、各カウンセラーとも、８０００円／５０分です。

星野 紀子 （1958 年生）	◆カール・ロジャーズを出立点に「傾聴」を学び・実習し心理カウンセラーの資格を取得しました。その後高橋医師に出会いスーパーヴィジョンを受けながら（「目から鱗」の衝撃を今でも鮮明に覚えています）、「エンカウンターグループのファシリテーター」「NPO 法人カウンセリング相談室責任者」「市役所 こころの相談員」「ビフレンダーズ夜間の電話相談」「ドキュメンタリー映画の自主上映会を仲間と共に実施」等を経て、クリニックの受付として勤務、風の木の認定カウンセラーになりました。◆そんな私が多くの方と出会う中で、「人って、人生って変われる」そして「言葉は魂から発せられ、それがお互いに呼応・シンクロした時に共に大きな喜びや感動となり、これからの人生を進んで行く」このように感じる事が有りました。その感動は、私にとってかけがいのない宝物となっています。◆心は動いています。心は語りかけています。そしてあなた自身があなたの心に触れるのを、静かに心は待っています。そのお手伝いをさせて頂きます。◆どうぞ宜しくお願い致します。 ■火曜日・水曜日・土曜日　mailto:counseling1@kazenoki.jp

立花 有子 （1967 年生）	◆東洋英和女学院大学大学院人間科学研究科人間科学専攻修士課程修了の時に「『心理的ネグレクト』という不適切な養育環境で育った被虐待者の心理状態についての研究―『心理的ネグレクト』チェックリスト作成の試み―」という論文をまとめました。心理的ネグレクトに関心があり、当クリニックのスタッフから認定カウンセラーとなりました。◆近しい人の死を経験してから、人はなぜ生まれ、生き、そしてやがて死んでいくのかという人間存在の探究をしてきました。◆いまは成長した２人の子どもの母ですが、子育てに自信がありませんでした。けれど自分自身の心を深く見つめていくことで、自分の中にある気持ちに気づいていきました。すると現実の世界も変わっていくようになりました。◆「自己自身に優しくなりなさい。あなたは木々や星々と同じ宇宙の子である。あなたにはここにいる権利がある…」と続く詩が、私は大好きです。自分自身に優しくなると、人にも優しくなれるような気がしませんか。１人きりで考えていると、同じところをぐるぐると回ってしまいます。人と話すことで気持ちが流れていきます。◆生きづらさを感じたり、緊張や不安をつよく抱えたり、親との関係や子育てに悩んでいらっしゃる方などご相談ください。丁寧にお話をお伺いします。 ■月曜日・水曜日　mailto:counseling12@kazenoki.jp

興津 祥子 （1974 年生）	◆公認心理師・精神保健福祉士・産業カウンセラー◆慶應義塾大学総合政策学部卒業。同大学院在学中より、主婦の社会復帰を支援するネットワークを立ち上げ、再就職支援に携わりました。産業分野での研修や面接相談等に従事する中で、より“個人”の心を深く理解することや家族関係の重要性を痛感し、カウンセラーを目指しました。◆精神科病院のソーシャルワーカー（デイケア・認知症病棟）、福祉事務所の精神保健福祉支援員を経て、2017 年にコスモスバード・カウンセリングを開設。風の木クリニックでは 2015 年より開業後も並行して、カウンセラーをつとめております。プライベートでは観劇を趣味としています。◆ご相談の最初の入口となる内容は幅広く承っていますが、悩みをひも解くにつれ、本質は家族・親子関係にたどりつく方を多く担当してきました。カウンセリングを通じて自分を知り、人生の“文脈”が変わることで、自由に生きる可能性を広げられると感じています。◆ぜひ、お話をうかがわせてください。 ■第４月曜日（午前・午後）　mailto:counseling4@kazenoki.jp

粒良 知加 （1978 年生）	◆臨床心理士・公認心理師◆立教大学文学部心理学科 (当時) 卒業後、上場企業に就職。主婦を経て大学院へ。修了後は主に医療分野の心理職として単科精神科・クリニック等にて勤務しました。2021 年より宇都宮市内にて Arc 心理オフィスを開業し、おおよそ年間延べ 1000 セッションを行っています。◆理論背景は、高橋医師の提唱する『見立て８型』および『傾聴技法』に加えて、精神分析 (対象関係論) 的理論を学んでいます。◆いくつかの治療を経ていても、症状が遷延化していたり反復的に繰り返す方との出会いが多くなっています。ご自分とじっくり向き合いたい方、その必要があると感じられる方はどうぞご連絡をいただければと思います。また大きな不調はなくても自分の人生に不全感があり、より良い生き方を模索してみたいという方も歓迎いたします。Zoom セッションのため遠方の方もお気軽にお問い合わせください。◆趣味はインドの伝統的文化を学び、体験することです。 ■水曜日（Zoom のみ）　mailto:counseling3@kazenoki.jp

義達 理絵 （1987 年生）	◆東京学芸大学大学院教育学研究科学校心理専攻臨床心理コースを修了後、療育機関や精神科クリニックでの勤務を経て、練馬区子ども家庭支援センターで１１年間の相談業務を行なってきました。同センター退職後に当クリニックのカウンセラーとなりました。◆臨床心理士、公認心理師。◆これまで、子どもの育てづらさ、発達障害、不登校、思春期の対応など子育てに関する相談のほか、実の両親や義実家、配偶者とのやりとりの難しさなど、家族に関する相談も受けてきました。どんな問題であっても相談の中で「自分と相手」をより深く理解することで、気持ちは楽になっていきます。◆家族や友人、職場での関係など、つながりの中で人は悩みを抱えます。課題が整理されていなくても構いません。「恵まれた環境にいるのに、どうしてうまくいかないのだろう」そんなご相談でも、話すことで見えてくるものがあります。今抱えているその不安がどこから来るのか、一緒に整理していきましょう。 ■第１、第２土曜日（午前・午後）　mailto:counseling11@kazenoki.jp

風の木クリニックのHPに戻る